

21 私たちが捕え移された後、すなわち第十二年の十月五日に、エルサレムからのがれて来た者が、私のもとに来て言った、「町は打ち破られた」と。

22 その者が来た前の夜、主の手が私に臨んだ。次の朝、その人が私のもとに来たころ、主は私の口を開かれた。私の口が開けたので、もはや私は沈黙しなかった。

23 主の言葉が私に臨んだ。

24 人の子よ、イスラエルの地の、かの荒れ跡の住民らは、語り続けて言う、「アブラハムはただひとりで、なおこの地を所有した。しかし私たちの数は多い。この地はわれわれの所有として与えられている」と。

25 それゆえ、あなたは彼らに言え、主なる神はこう言われる、あなたがたは肉を血のついたままで食べ、おのが偶像を仰ぎ、血を流していて、なおこの地を所有することができぬか。

26 あなたがたはつるぎをたのみ、憎むべき事をおこない、おのおの隣り人の妻を汚して、なおこの地を所有することができぬか。

27 あなたは彼らに言いなさい。主なる神はこう言われる、私は生きています。かの荒れ跡にいる者は必ずつるぎに倒れる。私は野の面にいる者を、獣に与えて食わせ、要害とほら穴とにいる者は疫病で死ぬ。

28 私はこの国を全く荒す。彼の誇る力はうせ、イスラエルの山々は荒れて通る者もなくなる。

29 彼らがおこなったすべての憎むべきことのために、私がこの国を全く荒す時、彼らは私が主であることを悟る。

30 人の子よ、あなたの民の人々は、かきのかたわら、家の入口で、あなたの事を論じ、たがいに語りあつて言う、「さあ、われわれは、どんな言葉が主から出るかを聞こう」と。

31 彼らは民が来るようにあなたの所に來、私の民のようにあなたの前に座して、あなたの言葉を聞く。しかし彼らはそれを行わない。彼等は口先では多くの愛を現すが、その心は利におもむいている。

32 見よ、あなたは彼らには、美しい声で愛の歌をうたう者のように、また楽器をよく奏する者のように思われる。彼らはあなたの言葉は聞くが、それを行おうとはしない。

33 この事が起る時——これは必ず起る——そのとき彼らの中にひとりの預言者がいたことを彼らは悟る」。

汚れ 不行 偶像にささげられ

廢墟 荒地 — つるぎ、きん、疫病



牧者に預言せよ

1 主の言葉が私に臨んだ。
 2 人の子よ、イスラエルの牧者たちに向かつて預言せよ。預言して彼ら牧者に言え、主なる神はこう言われる、わざわいなるかな、自分自身を養うイスラエルの牧者、牧者は群れを養うべき者ではないか。
 3 ところが、あなたがたは脂肪を食べ、毛織物をまとい、肥えたものをほふるが、群れを養わない。
 4 あなたがたは弱った者を強くせず、病んでいる者をいやさず、傷ついた者をつつまず、迷い出た者を引き返らせず、うせた者を探ねず、彼らを手荒く、きびしく治めている。
 5 彼らは牧者がいないために散り、野のもろもろの獣のえじきになる。
 6 わが羊は散らされている。彼らはもろもろの山もろの高き丘にさまよひ、わが羊は地の全面に散らされているが、これを捜す者もなく、尋ねる者も。
 7 それゆえ、牧者よ、主の言葉を聞け。
 8 主なる神は言われる、私は生きています。わが羊はられ、わが羊は野のもろもろの獣のえじきとかわるが、その牧者はいない。わが牧者はわが羊を養い、牧者は自身を養うが、わが羊を養わない。
 9 それゆえ牧者らよ、主の言葉を聞け。
 10 主なる神はこう言われる、見よ、私は牧者らであり、私の羊を彼らの手に求め、彼らに私の群れのことをやめさせ、再び牧者自身を養わせなさい。またわが羊を彼らの口から救って、彼らの食物にさせなさい。
 11 主なる神はこう言われる、見よ、私は、私みずからわが羊を探ねて、これを捜し出す。
 12 牧者がその羊の散り去った時、その羊の群れを捜し出す。私はわが羊を捜し出し、雲と暗やみの日に散らしての所からこれを救う。
 13 もろもろの民の中から導き出し、もろもろのあて、彼らの国に携え入れ、イスラエルの山のほとり、また国のうちの人の住むすべてのを養う。
 14 牧場で彼らを養う。その牧場はイスラエルの高り、その所で彼らは良い羊のおりに伏し、イの山々の上で肥えた牧場で草を食う。
 15 からわが羊を飼ひ、これを伏させると主なる神は。
 16 亡くしたものを尋ね、迷い出たものを引き返し、傷ついたものを包み、弱ったものを強くし、肥えたものと強いものとは、これを監督する。私は公平をもって彼らを養う。
 17 主なる神はこう言われる、あなたがた、わが群れよ、見よ、私は羊と羊との間、雄羊と雌やぎとの間をさばく。
 18 あなたがたは良き牧場で草を食ひ、その草の残りを足で踏み、また澄んだ水を飲み、その残りを足で濁すが、これは、あまりのことではないか。
 19 わが羊はあなたがたが、足で踏んだものを食ひ、あなたがたの足で濁したものを、飲まなければならぬのか。

主のことは「を飼ひし

羊がえじきと子

20 それゆえ、主なる神はこう彼らに言われる、見よ、私は肥えた羊と、やせた羊との間をさばく。
 21 あなたがたは、わきと肩とをもって押し、角をもって、すべて弱い者を突き、ついに彼らを外に追い散らした。
 22 それゆえ、私はわが群れを助けて、再びかすめさせず、羊と羊との間をさばく。
 23 私は彼らの上にひとり牧者を立てる。すなわちわがしもべダビデである。彼は彼らを養う。彼は彼らを養い、彼らの牧者となる。
 24 主なる私は彼らの神となり、わがしもべダビデは彼らの中にあって君となる。主なる私はこれを言う。
 25 私は彼らと平和の契約を結び、国の内から野獣を追い払う。彼らは心を安んじて荒野に住み、森の中に眠る。
 26 私は彼らをおよびわが山の周囲の所々を祝福し、季節にしたがつて雨を降らす。これは祝福の雨となる。
 27 野の木は実を結び、地は産物を出す。彼らは心を安んじてその国におり、私が彼らにくびきの棒を砕き、彼らを奴隷とした者の手から救い出す時、彼らは私が主であることを悟る。
 28 彼らは重ねて、もろもろの国民にかすめられることなく、地の獣も彼らを食うことはない。彼らは心を安んじて住み、彼らを恐れさせる者はない。
 29 私は彼らのために、良い栽培所を与える。彼らは重ねて、国のききんに滅びることなく重ねて諸国民のはずかしめを受けることはない。
 30 彼らはその神、主なる私が彼らと共におり、彼らイスラエルの家が、わが民であることを悟ると、主なる神は言われる。
 31 あなたがたはわが羊、わが牧場の羊である。私はあなたがたの神であると、主なる神は言われる」。

平和の契約、牧場羊と

住、食、心、豊、地、牧場



セイルが廢墟

1 主の言葉が私に臨んだ、
 2 人の子よ、あなたの顔をセイル山に向け、これに對して預言し、
 3 これに言え。主なる神はこう言われる、セイル山よ、見よ、私はあなたを敵とし、私の手をあなたに向かつて伸べ、あなたを全く荒し、
 4 あなたの町々を滅ぼす。あなたは荒れはてる。そして私が主であることを悟る。
 5 あなたは限りない敵意をいだいて、イスラエルの人々をその災の時、終りの刑罰の時に、つるぎの手に渡した。
 6 それゆえ、主なる神は言われる、私は生きています。私はあなたを血にわたす。血はあなたを追いかけける。あなたには血のとががあるゆえ、血はあなたを追いかけける。
 7 私はセイル山を全く荒し、そこに行き来する者を断ち、
 8 その山々を殺された者で満たす。つるぎで殺された者が、あなたのもろもろの丘、もろもろの谷、もろもろのくぼ地に倒れる。
 9 私はあなたを、永遠の荒地とし、あなたの町々には住む者がなくなる。そしてあなたがたは、私が主であることを悟る。
 10 あなたは言う、「これら二つの国民、二つの国は私のもの、われわれはこれを獲よう」と。しかし主はそこにおられる。
 11 それゆえ、主なる神は言われる、私は生きています。あなたが彼らを憎んで、彼らに示した怒りと、ねたみにしたがって、私はあなたを扱う。私があなたをさばく時、私自身をあなたに示す。
 12 あなたがイスラエルの山々に向かつて、「これは荒れはてる、われわれの食となる」と言つたもろもろのそしりを、主なる私が聞いたことをあなたは悟る。
 13 あなたがたは、私に對して口をもつて誇り、また私に對して、あなたがたの言葉を多くした。私はそれを聞いた。
 14 主なる神はこう言われる、全地の喜びのために、私はあなたを荒地とする。
 15 あなたが、イスラエルの家の嗣業の荒れるのを喜んだように、私はあなたに、そのようにする。セイル山よ、あなたは荒地となる。エドムもすべてそのようになる。そのとき彼らは、私が主であることを悟るようになる。

イスラエル回復

1 人の子よ、イスラエルの山々に預言して言え。イスラエルの山々よ、主の言葉を聞け。
 2 主なる神はこう言われる、敵はあなたがたについて言ふ。ああ、昔の高き所が、われわれのものとなつた。
 3 主なる神はこう言われる、主なる神はこう言われる、あなたは預言して言え。主なる神はこう言われる、彼らはあなたがたを荒し、四方からあなたがたを滅ぼしたので、あなたがたは他の国民の所有となつた。また民の悪い行いとなつた。
 4 ゆえ、イスラエルの山々よ、主なる神の言葉を聞け。主なる神は、山と、丘と、くぼ地と、谷と、滅ぼされぬ跡と、人の捨てた町々、すなわちその周囲に、諸国民の残つた者にかすめられ、あざけられるようになったものに、こう言われる。
 5 主なる神はこう言われる、私はねたみの炎をもって、この国民とエドム全国とに對して言う、彼らは心ゆく喜び、心に誇つてわが地を自分の所有とし、これ奪い、かすめた者である。
 6 それゆえ、あなたはイスラエルの地の事を預言し、と、丘と、くぼ地と、谷とに言え。主なる神はこう言われる、見よ、あなたがたは諸国民のほすかしめを受けたので、私はねたみと怒りをもって語る。
 7 それゆえ、主なる神はこう言われる、私は誓つて言う、あなたがたの周囲の諸国民は必ずほすかしめを受けらる。
 8 しかしイスラエルの山々よ、あなたがたは枝を出し、わが民イスラエルのために実を結ぶ。この事の成るのは近い。
 9 見よ、私はあなたがたに臨み、あなたがたを顧みる。あなたがたは耕され、種をまかれる。
 10 私はあなたがたの上に人をふやす。これはことごとくイスラエルの家の者となり、町々には人が住み、荒地は建て直される。
 11 私はあなたがたの上に人と獣とをふやす。彼らはふよんで、子を生む。私はあなたがたの上に、昔のように人を住ませ、初めの時よりも、まさる恵みをあなたがたに施す。その時あなたがたは、私が主であることを悟る。
 12 私はわが民イスラエルの人々をあなたがたの上に歩ませる。彼らはあなたがたを所有し、あなたがたはその嗣業となり、あなたがたは重ねて彼らに子のない嘆きをさせない。
 13 主なる神はこう言われる、彼らはあなたがたに向かつて、「あなたは人を食ひ、あなたの民に子のない嘆きをさせる」と言う。
 14 あなたはもはや人を食わない。あなたの民に重ねて子のない嘆きをさせることはない、主なる神は言われる。
 15 私は重ねて諸国民のほすかしめをあなたに聞かせない。あなたは重ねて、もろもろの民のほすかしめを受けることはなく、あなたの民を重ねてつまずかせることはない、主なる神は言われる」。

侮辱

土地の回復



イスラエルの家

汚れ-聖名

36

16 主の言葉が私に臨んだ、
 17 **人の子よ**、昔、イスラエルの家が、自分の国に住んだとき、彼らはおのれのおこないとわざとをもって、これを汚した。そのおこないは、私の前には、汚れにある女の汚れのようであった。
 18 彼らが国に血を流し、またその偶像をもって、国を汚したため、私はわが怒りを彼らの上に注ぎ、
 19 彼らを諸国民の中に散らしたので、彼らは国々の中に散った。私は彼らのおこないと、わざとにしたがって、彼らをさばいた。
 20 彼らがその行くところの国々へ行つたとき、わが聖なる名を汚した。これは人々が彼らについて「これは主の民であるが、その国から出た者である」と言つたからである。
 21 しかし私はイスラエルの家が、その行くところの諸国民の中で汚したわが聖なる名を惜しんだ。
 22 それゆえ、あなたはイスラエルの家に言え。主なる神はこう言われる、**イスラエルの家よ**、私がすることはあなたがたのためではない。それはあなたがたが行つた諸国民の中で汚した、わが聖なる名のためである。
 23 私は諸国民の中で汚されたもの、すなわち、あなたがたが彼らの中で汚した、わが大いなる名の聖なることを示す。私があなたがたによつて、彼らの目の前に、私の聖なることを示す時、諸国民は私が主であることを悟ると、主なる神は言われる。
 24 私はあなたがたを諸国民の中から導き出し、万国から集めて、あなたがたの国に行かせる。
 25 私は清い水をあなたがたに注いで、すべての汚れから清め、またあなたがたを、すべての偶像から清める。
 26 私は新しい心をあなたがたに与え、新しい霊をあなたがたの内に授け、あなたがたの肉から、石の心を除いて、肉の心を与える。
 27 私はまたわが霊をあなたがたのうちに置いて、わが定めに歩ませ、わがおきてを守つてこれを行わせる。
 28 あなたがたは、私があなたがたの先祖に与えた地に住んで、わが民となり、私はあなたがたの神となる。
 29 私はあなたがたをすべての汚れから救い、穀物を呼びよせてこれを増し、**ききん**をあなたがたに臨ませない。
 30 また私は木の束と、田畑の作物とを多くする。あなたがたは重ねて諸国民の間に、**ききんのはすかしめ**を受けることがない。
 31 その時あなたがたは自身の悪しきおこないと、良からぬわざとを覚えて、その罪と、その憎むべきこととのために、みずから恨む。
 32 私がなすことはあなたがたのためではないと、主なる神は言われる。あなたがたはこれを知れ。イスラエルの家よ、あなたがたは自分のおこないを恥じて悔やむべきである。

聖別された

36

33 主なる神はこう言われる、私は、あなたがたのすべての罪を清める日に、町々に人を住ませ、その荒れ跡を建て直す。
 34 荒れた地は、行き来の人々の目に荒地地と見えたのに引きかえて耕される。
 35 そこで人々は言う、「この荒れた地は、エデンの園のようになつた。荒れ、滅び、くずれた町々は、堅固になり、人の住む所となつた」と。
 36 あなたがたの周囲に残つた諸国民は主なる私がくずれた所を建て直し、荒れた所にものを植えたということを悟るようになる。主なる私がこれを言い、これをなすのである。
 37 主なる神はこう言われる、イスラエルの家は、私が次のことを彼らのためにするように、私に求めるべきである。すなわち人を群れるようにふやすこと、
 38 すなわち犠牲のための群れのように、エルサレムの祝い日の群れのようにすることである。こうして荒れた町々は人の群れで満ちる。その時人々は、**私が主であることを悟るようになる**」。

内的回復

汚れからイスラエルの家回復



1 主の手が私に臨み、主は私を主の霊に満たして出て行かせ、谷の中に私を置かれた。そこには骨が満ちていた。

2 彼は私に谷の周囲を行きめぐらせた。見よ、谷の面には、はなはだ多くの骨があり、皆たく枯れていた。

3 彼は私に言われた、「人の子よ、これらの骨は、生き返ることができるのか」。私は答えた、「主なる神よ、あなたはご存じです」。

4 彼はまた私に言われた、「これらの骨に預言して、言え。枯れた骨よ、主の言葉を聞け」。

5 主なる神はこれらの骨にこう言われる、見よ、私はあなたがたのうちに息を入れて、あなたがたを生かす。

6 私はあなたがたの上に筋を与え、肉を生じさせ、皮でおおい、あなたがたのうちに息を与えて生かす。そこであなたがたは私が主であることを悟る」。

7 私は命じられたように預言したが、私が預言した時、声があった。見よ、動く音があり、骨と骨が集まって相つらなつた。

8 私が見ていると、その上に筋ができ、肉が生じ、皮がこれをおおったが、息はそこになかった。

9 時に彼は私に言われた、「人の子よ、息に預言せよ、息に預言して言え。主なる神はこう言われる、息よ、四方から吹いて来て、この殺された者たちの上に吹き、彼らを生かせ」。

10 そこで私が命じられたように預言すると、息はこれにはいつた。すると彼らは生き、その足で立ち、はなはだ大いなる群衆となつた。

11 そこで彼は私に言われた、「人の子よ、これらの骨はイスラエルの全家である。見よ、彼らは言う、「われわれの骨は枯れ、われわれの望みは尽き、われわれは絶え果てる」と。

12 それゆえ彼らに預言して言え。主なる神はこう言われる、わが民よ、見よ、私はあなたがたの墓を開き、あなたがたを墓からとりあげて、イスラエルの地にはいらせる。

13 わが民よ、私があなたがたの墓を開き、あなたがたをその墓からとりあげる時、あなたがたは、私が主であることを悟る。

14 私がわが霊を、あなたがたのうちに置いて、あなたがたを生かし、あなたがたをその地に安住させる時、あなたがたは、主なる私がこれを言い、これをおこなつたことを悟ると、主は言われる」。

エゼキエル書

政治的平和死
経済的繁栄心

墓からよみがえり 骨

息をいきがえす
殺された者たちが

骨が
2421



偶像背信

15 主の言葉が私に臨んだ。
 16 人の子よ、あなたは一本の木を取り、その上に「ユダ およびその友であるイスラエルの子孫のために」と書き、また一本の木を取って、その上に「ヨセフおよびその友であるイスラエルの全家のために」と書け。これはエフライムの木である。
 17 あなたはこれらを合わせて、一つの木となせ。これらはあなたの手で一つになる。
 18 あなたの民の人々があなたに向かつて、「これはなんの事であるか、われわれに示してくれないか」と言う時は、
 19 これに言え、主なる神はこう言われる、見よ、私はエフライムの手にあるヨセフと、その友であるイスラエルの部族の木を取り、これをユダの木に合わせて、一つの木となす。これらは私の手で一つとなる。
 20 あなたが文字を書いた木が、彼らの目の前で、あなたの手にあるとき、
 21 あなたは彼らに言え、主なる神は、こう言われる、見よ、私はイスラエルの人々を、その行った国々から取り出し、四方から彼らを集めて、その地にみちびき、
 22 その地で彼らを一つの民となしてイスラエルの山々におらせ、ひとりの王が彼ら全体の王となり、彼らは重ねて二つの国民とならず、再び二つの国に分れない。
 23 彼らはまた、その偶像と、その憎むべきことどもと、もろもろのとがとをもって、身を汚すことはない。私は彼らを、その犯したすべての背信から救い出して、これを清める。そして彼らはわが民となり、私は彼らの神となる。
 24 わがしもべダビデは彼らの王となる。彼らすべての者のために、ひとりの牧者が立つ。彼らはわがおきてに歩み、わが定めを守って行く。
 25 彼らはわがしもべヤコブに、私が与えた地に住む。これはあなたがたの先祖の住んだ所である。そこに彼らと、その子らと、その子孫とが永遠に住み、わがしもべダビデが、永遠に彼らの君となる。
 26 私は彼らと平和の契約を結ぶ。これは彼らの永遠の契約となる。私は彼らを祝福し、彼らをよやし、わが聖所を永遠に彼らの中に置く。
 27 わがすみかは彼らと共にあり、私は彼らの神となり、彼らはわが民となる。
 28 そしてわが聖所が永遠に、彼らのうちにあるようになるとき、諸国民は主なる私が、イスラエルを聖別する者であることを悟る」。

民がひとつになり

ひとりの牧者「ダビデ」
平和の契約。聖所



- 1 主の言葉が私に臨んだ、
- 2 人の子よ、メセクとトバルの大君であるマゴグの地のゴグに、あなたの顔を向け、これに対して預言して、
- 3 言え。主なる神はこう言われる、メセクとトバルの大君であるゴグよ、見よ、私はあなたの敵となる。
- 4 私はあなたを引きもどし、あなたのおこにかぎをかけて、あなたと、あなたのすべての軍勢と、馬と、騎兵とを引き出す。彼らはみな武器をつけ、大盾、小盾を持ち、すべてつるぎをとる者で大軍である。
- 5 ペルシャ、エチオピア、プテは彼らと共におり、みな盾とかぶとを持つ。
- 6 ゴメルとそのすべての軍隊、北の果のベテ・トガルマと、そのすべての軍隊など、多くの民もあなたと共におり。
- 7 あなたは備えをなせ。あなたとあなたの所に集まった軍隊は、みな備えをなせ。そしてあなたは彼らの保護者となれ。
- 8 多くの日の後、あなたは集められ、終りの年にあなたは戦いから回復された地、すなわち多くの民の中から、人々が集められた地に向かい、久しく荒れすたれたイスラエルの山々に向かって進む。その人々は国々から導き出されて、みな安らかに住んでいる。
- 9 あなたはそのすべての軍隊および多くの民を率いて上り、暴風のように進み、雲のように地をおおう。
- 10 主なる神はこう言われる、その日に、あなたの心に思いが起り、悪い計りごとを企てて、
- 11 言う、「私は無防備の村々の地の上り、穏やかにして安らかに住む民、すべて石がきもなく、貫の木も門もない地に住む者どもを攻めよう」と。
- 12 そしてあなたは物を奪い、物をかすめ、いま人の住むようになって荒れ跡を攻め、また国々から集まってきた、地の中央に住み、家畜と貨財を持つ民を攻めようとする。
- 13 シバ、デダン、タルシシの商人、およびそのもろもろの村々はあなたに言う、「あなたは物を奪うために来たのか。物をかすめるために軍隊を集めたのか。あなたは金銀を持ち去り、家畜と貨財とを取りあげ、大いに物を奪おうとするのか」と。
- 14 それゆえ、人の子よ、ゴグに預言して言え。主なる神はこう言われる、わが民イスラエルの安らかに住むその日に、あなたは立ちあがり、
- 15 北の果のあなたの所から来る。多くの民はあなたと共におり、みな馬に乗り、その軍隊は大きく、その兵士は強い。
- 16 あなたはわが民イスラエルに攻めのぼり、雲のように地をおおう。ゴグよ、終りの日に私はあなたを、わが国に攻めきたらせ、あなたをとおして、私の聖なることを諸国民の目の前にあらわして、彼らに私を知らせる。

ゴグが
イスラエルを攻めよ
武カ

- 17 主なる神はこう言われる、私が昔、わがしもべイスラエルの預言者たちによって語ったのは、あなたのことではないか。すなわち彼らは、そのころ年久しく預言して、私はあなたを送つて、彼らを攻めさせると言つたではないか。
- 18 しかし主なる神は言われる、その日、すなわちゴグがイスラエルの地に攻め入る日に、わが怒りは現れる。
- 19 私は、わがねたみと、燃えたつ怒りをもつて言う。その日には必ずイスラエルの地に、大いなる震動があり、
- 20 海の魚、空の鳥、野の獣、すべての地に這うもの、地のおもてにあるすべての人は、わが前に打ち震える。また山々はくずれ、がけは落ち、すべての石がきは地に倒れる。
- 21 主なる神は言われる、私はゴグに対し、すべての恐れを呼びよせる。すべての人のつるぎは、その兄弟に向けられる。
- 22 私は疫病と流血とをもつて彼をさばく。私はみなぎる雨と、ひょうと、火と、硫黄とを、彼とその軍隊および彼と共にいる多くの民の上に降らせる。
- 23 そして私は私の大いなることと、私の聖なることとを、多くの国民の目に示す。そして彼らは私が主であることを悟る。

ソドム、ゴモラ、洪水



ゴグの墓

人の子よ、ゴグに向かって預言して言え。主なる神はこう言われる、メセクとトバルの大君であるゴグよ、見よ、私はあなたの敵となる。

私はあなたを引きもどし、あなたを押しやり、北の果から上らせ、イスラエルの山々に導き、あなたの左の手から弓を打ち落し、右の手から矢を落させる。

4 あなたとあなたのすべての軍隊およびあなたと共にいる民たちは、イスラエルの山々に倒れる。私はあなたを、諸種の猛禽と野獣とに与えて食わせる。

5 あなたは野の面に倒れる。私がこれと言ったからであると、主なる神は言われる。

6 私はゴグと、海沿いの国々に安らかに住む者に対して火を送り、彼らに私が主であることを悟らせる。

7 私はわが聖なる名を、わが民イスラエルのうちに知らせ、重ねてわが聖なる名を汚させない。諸国民は私が主、イスラエルの聖者であることを悟る。

8 主なる神は言われる、見よ、これは来る、必ず成就する。これは私が言った日である。

9 イスラエルの町々に住む者は出て来て、武器すなわち大盾、小盾、弓、矢、手やり、およびやりなどを燃やし、焼き、七年の間これを火に燃やす。

10 彼らは野から木を取らず、森から木を切らず、武器で火を燃やし、自分をかすめた者をかすめ、自分の物を奪った者を奪うと、主なる神は言われる。

11 その日、私はイスラエルのうちに、墓地をゴグに与える。これは旅びとの谷にあつて海の東にある。これは旅びとを妨げる。そこにゴグとその民衆を埋めるからである。これをハモン・ゴグの谷と名づける。

12 イスラエルの家はこれを埋めて、地を清めるために七か月を費す。

13 国のすべての民はこれを埋め、これによつて名を高める。これはわが栄えを現す日であると、主なる神は言われる。

14 彼らは人々を選んで、絶えず国の中を行きめぐらせ、地のおもてに残っている者を埋めて、これを清めさせる。七か月の終りに彼らは尋ねる。

15 国を行きめぐる者が行きめぐつて、人の骨を見る時、死人を埋める者が、これをハモン・ゴグの谷に埋めるまで、そのかたわらに、標を建てて置く。

16 (ハモナの町もそこにある。) こうして彼らはその国を清める。

17 主なる神はこう言われる、人の子よ、諸種の鳥と野の獣とに言え、みな集まってこい。私がおまえたちのために供えた犠牲、すなわちイスラエルの山々の上にある、大いなる犠牲に、四方から集まり、その肉を食い、その血を飲め。

18 おまえたちは勇士の肉を食い、地の君たちの血を飲め。雄羊、小羊、雄やぎ、雄牛などすべてパシヤンの肥えた獣を食え。

19 私がおまえたちのために供えた犠牲は、飽きるまでその脂肪を食べ、酔うまで血を飲め。

20 おまえたちはわが食卓について馬と、騎手と、勇士と、もろもろの戦士とを飽きるほど食べると、主なる神は言われる。

21 私はわが栄光を諸国民に示す。すべての国民は私が行ったさばきと、私が彼らの上に加えた手とを見る。

22 この日から後、イスラエルの家は私が彼らの神、主であることを悟るようになる。

23 また諸国民はイスラエルの家が、その悪によつて捕え移されたことを悟る。彼らが私にそむいたので、私はわが顔を彼らに隠し、彼らとその敵の手に渡した。それで彼らは皆つるぎに倒れた。

24 私は彼らの汚れと、とがとに従つて、彼らを扱い、私の顔を彼らに隠した。

25 それゆえ、主なる神はこう言われる、いま私はヤコブの幸福をもとに戻し、イスラエルの全家をあわれみ、わが聖なる名のために、ねたみを起す。

26 彼らは、その国に安らかに住み、だれもこれを恐れさせる者がないうようになった時、自分の恥と、私に向かつてなした叛逆とを忘れる。

27 私が彼らを諸国民の中から帰らせ、その敵の国から呼び集め、彼らによつて、私の聖なることを、多くの国民の前に示す時、

28 彼らは、私が彼らの神、主であることを悟る。これは私が彼らを諸国民のうちに移し、またこれをその国に呼び集めたからである。私はそのひとりをも、国々のうちに残すことをしない。

29 私は、わが霊をイスラエルの家に注ぐ時、重ねてわが顔を彼らに隠さないと、主なる神は言われる。

ゴグの墓
ハモンゴグ
骨

イスラエルの家
あわれみ

つぎから
イスラエル家回使

